

ニッポンを支える理工系グローバル・プロフェSSIONAL

ものづくり・地域づくり・国づくりの根幹を担うエンジニア サイエンティスト アーキテクトを育てる

東洋大学

理工学フォーラム2016

～卒業生と在学生をつなぐ架け橋～

日時

2016年10月15日(土)

会場

東洋大学川越キャンパス

2014年度から理工学研究科への改組を経て、学部と研究科の一体的な教育を川越キャンパスで展開しています。大学院生の発表や学部生のグループワークを通じて、理工学研究科・理工学部が取り組んでいる教育研究内容をご紹介します。

プログラム

9:00	開場 (2号館 1階 2106教室)
9:15	挨拶 (神田副学長・秋山理工学研究科長)
9:30～11:30	学生による研究発表
11:30～13:00	学生によるポスター発表
13:30～15:00	キャリア形成のためのパネルディスカッション
15:10～16:30	各学科同窓会総会
16:40～	交流会 (優秀発表の紹介)

アクセス

東武東上線「鶴ヶ島」駅 東口から徒歩約10分

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関でお越しください。

参加申込

不要 (直接会場へお越しください。)

主催

理工学研究科・理工学部



開催によせて



副学長

神 田 雄 一

川越キャンパスは今年、創設55周年を迎えました。理工学部は創設以来、産学協同の精神を教育と研究の理念の一つとしてきました。このような中で最近では、大学は地域における知の拠点としての活動も強く望まれております。今回の「理工学フォーラム」では昨年と同様に理工学部と理工学研究科における成果を広く学生、教職員、地域、卒業生、企業のみならずと共有し、教育・研究活動の一層の活性化を図ることを目的としております。今回のフォーラムが新たなイノベーションを創出して地域を越えてグローバルに展開することを期待しております。



理工学研究科長

秋 山 哲 一

理工学研究科・理工学部を積極的につなぐ取組を大学院生の研究活動を中心に企画できないものか、と何年か前から考えていました。今回の理工学フォーラムは、昨年に引き続いての取組です。大学院生は自ら取り組んでいる研究内容を発表しますので、東洋大学川越キャンパスOBや川越キャンパスに関連のある企業の方から、厳しくも暖かいコメントをいただくことによって、大学院の教育研究活動の活性化につなげたいと思っています。大学院生・学生のチャレンジ精神をぜひ見に来て、応援してください。お待ちしております。



理工学部長

寺 田 信 幸

川越キャンパスでは、「わくわく感あふれるキャンパスの創成」を目指しています。学生の皆さん、教員の皆さん、職員の皆さん夫々が、それぞれの立場で、日々の活動にわくわく感を持って取り組んで頂けるような川越キャンパスにしたいと思っています。今回の理工学フォーラムでは、学部学生・大学院学生が日頃取り組んでいる研究や課題の成果を発表します。それらの発表を通して、他学科の学生や教員、職員は勿論のこと、OB・OG、関連する産業界の皆さんに理工学部・理工学研究科の取組を知って頂き、それぞれの立場から「わくわく感あふれるキャンパスの創成」に、ご協力をお願い致したく企画しました。



同窓会連合議長

田 口 正 和

各学科同窓会を代表して、卒業生の皆様へご挨拶申し上げます。各学科同窓会（一部の学科を除く）では、総会・合同交流会を前年と同様に、理工学フォーラム開催日に合わせて開催いたします。皆様には、友人・先輩・後輩や恩師の先生との久々のご再会、現役学生との交流をお楽しみください。また、理工学フォーラムでは現役学生が普段取り組んでいる研究についての発表を行いますので、是非ご覧いただき、現役学生へのご意見をお願いいたします。同窓会総会・理工学フォーラムが盛会となり、東洋大学川越キャンパスが連帯する機会となるよう、卒業生の皆様のお越しを心よりお待ちしております。